ボーリング柱状図

調　査　名　2025年日本国際博覧会 土質調査委託（その2）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	2022-15	調査位置	大阪市此花区　地内	北緯	34° 38’ 56.15”
発注機関	公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会	調査期間	令和 4年 9月 13日 ～ 4年 9月 14日	東経	135° 23’ 20.48”

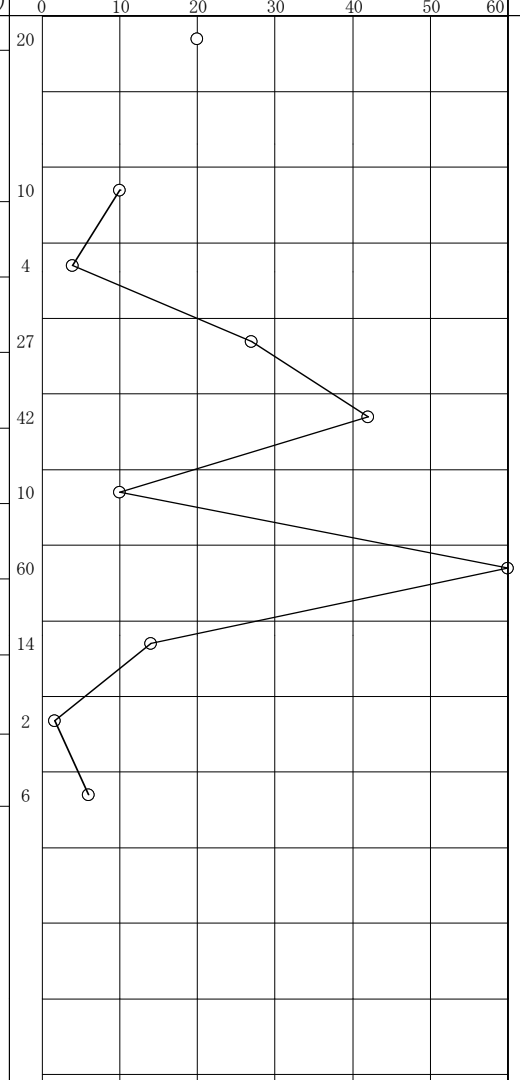
孔口標高	DL +9.75m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	10.50m								エンジン	NFD-8	ポンプ	V5-P

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1 2	7.05	2.70	2.70		盛土・シルト質砂礫	暗褐	（中ぐらい）		改良土。 φ2～40mmの亜円～亜角礫主体。 充填物は細砂。 半固結化したシルト多量混入。
3 4	5.50	1.55	4.25		盛土・シルト混り砂礫	黒灰	（緩い）		改良土。 φ2～20mmの亜円～亜角礫主体。 充填物は細砂。 シルト、混入。 ヘドロ臭あり。
5	4.15	1.35	5.60		盛土・砂礫	黒灰～緑灰	（密な）		改良土。 φ2～40mmの亜円～亜角礫主体。 充填物は中～粗砂。 ヘドロ臭あり。
6 7 8	1.15	3.00	8.60		埋土・砂混りシルト	暗緑灰		（硬い～固結した）	改良土。 ヘドロ、混入。 細砂、部分的に混入。 コンクリート臭強い。 GL-6m付近、 半固結化したシルト点在。 GL-7m付近、 半固結化したシルト。
9 10	-0.75	1.90	10.50		埋土・シルト質粘土	暗緑灰		（軟らかい～中位）	GL-9m付近、 シルト、多量混入。 シルト、部分的に優勢。 ヘドロ混入。 微細砂、点在。
11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25									

孔内水位(m)／測定月日：9/13 4.45

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
0.15	6	6	8	20／30	20
0.45					
2.15	3	3	4	10／30	10
2.45					
3.15	1	2	1	4／30	4
3.45					
4.15	3	10	14	27／30	27
4.45					
5.15	19	13	10	42／30	42
5.45					
6.15	3	4	3	10／30	10
6.45					
7.15	17	20	23	60／30	60
7.45					
8.15	4	6	4	14／30	14
8.45					
9.15	1／20	1／15		2／35	2
9.50					
10.15	2	2	2	6／30	6
10.45					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
1.00				
1.80	S-1	Ⓕ	物理 湿潤密度	
2.15				
2.45	P-2	⊖	物理	
3.15				
3.45	P-3	⊖	物理	
4.25				
4.45	P-4-2	⊖	物理	

9/13

9/14